

# すかがわ統計月報 3年6月発行

須賀川公共職業安定所  
石川地方職業相談室

962-0865 須賀川市妙見121-1

(電話)0248-76-8609

963-7845 石川郡石川町字高田234-1

(電話)0247-26-2484

## 管内の雇用情勢(令和3年5月内容。パートを含む)

### 求人倍率

■新規求人倍率 1.83倍(対前年同月比0.12ポイント増、対前月比0.53ポイント増)

5月の新たな求職申込みは378件、求人申込みは690人分でした。  
これは、1件の求職申込みに対し1.83人分の求人が申込まれたこととなります。

※新規求人倍率:新規求人数/新規求職者数

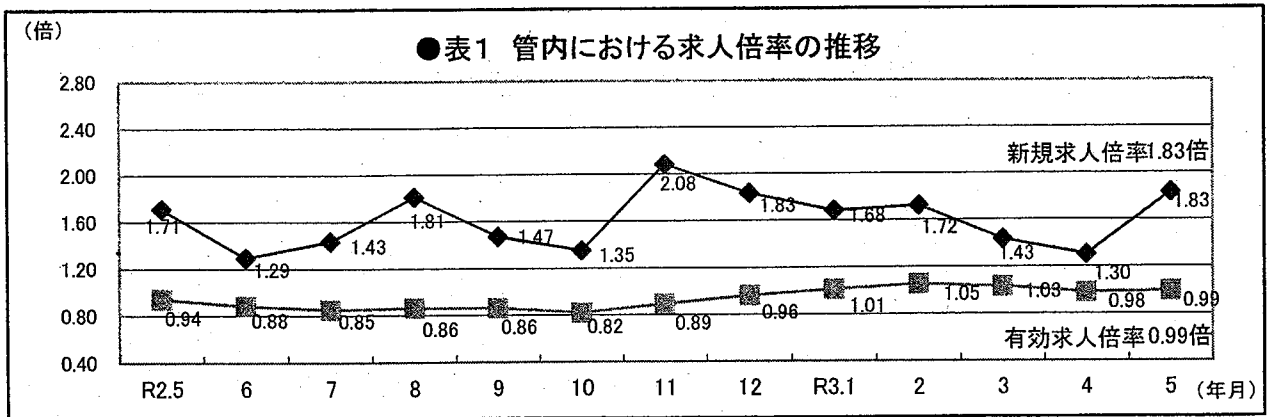
新規求人倍率は、労働力需給状況の変化の先行的な動きをとらえることができるとされています。

■有効求人倍率 0.99倍(対前年同月比0.05ポイント増、対前月比0.01ポイント増)

4月から引き続き求職している方と5月に新たに求職申込みした方の合計が2,017人であったのに対し、4月から繰り越された求人と5月に新たに申込まれた求人の合計は2,001人でした。  
これは、1人の求職者に対し0.99人分の求人となります。

※有効求人倍率:有効求人数/有効求職者数

有効求人倍率は、労働市場の需給状況を示す代表的な指数とされています。

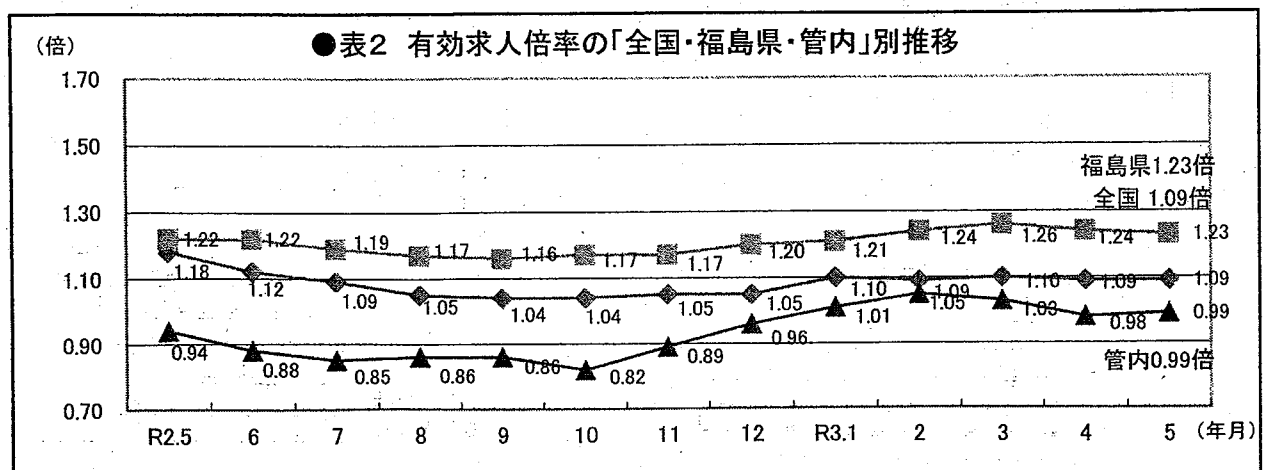


■有効求人倍率 【全 国】1.09倍(対前年同月比0.09ポイント減、対前月比±0)

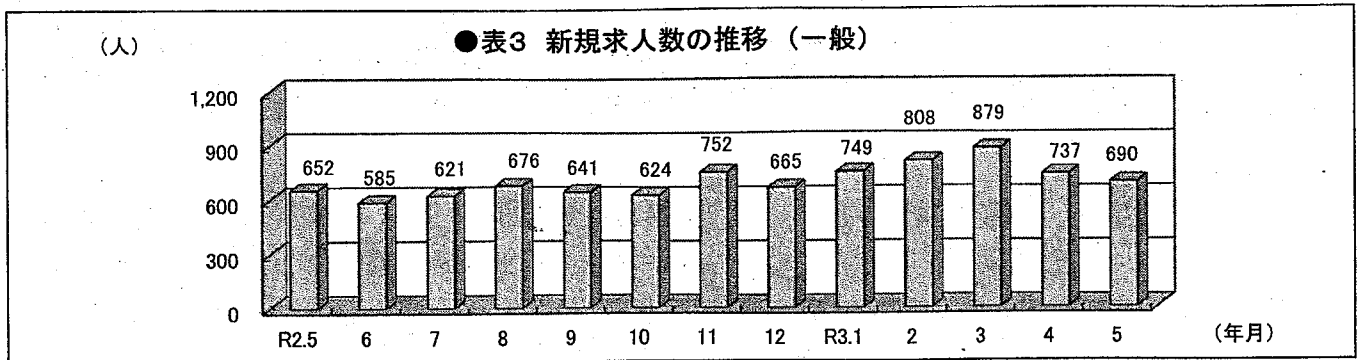
【福島県】1.23倍(対前年同月比0.01ポイント増、対前月比0.01ポイント減)

【管 内】0.99倍(対前年同月比0.05ポイント増、対前月比0.01ポイント増)

※なお、令和2年12月以前の数値は、令和3年1月分公表時に新季節指数により改訂されています。



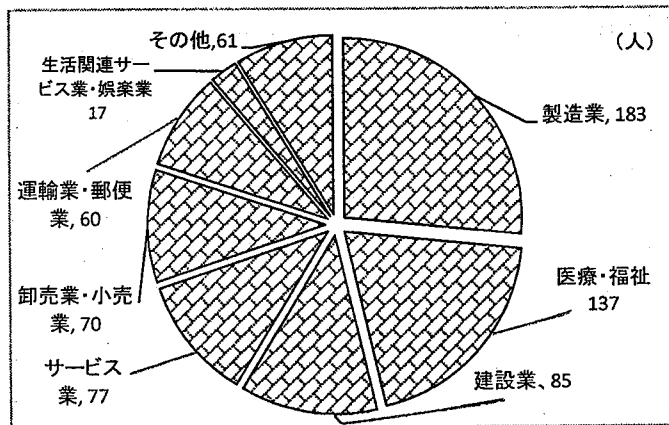
■新規求人数 690人(対前年同月比5.8%増、対前月比6.4%減)(表3)



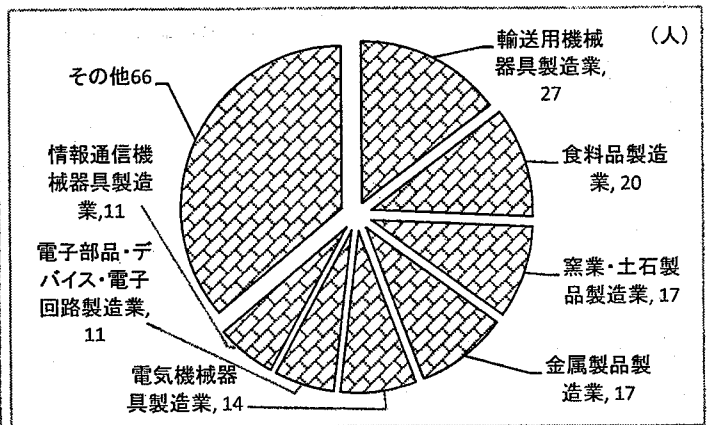
5月の新規求人数を産業別に見ると、製造業が183人と最も多く、全体の26.5%を占めており、次いで医療・福祉、建設業、サービス業となっています。(表4)

また、製造業求人の内訳は輸送用機械器具製造業が27人と最も多く、製造業全体の14.8%を占めており、次いで、食料品製造業、窯業・土石製品製造業、金属製品製造業となっています。(表5)

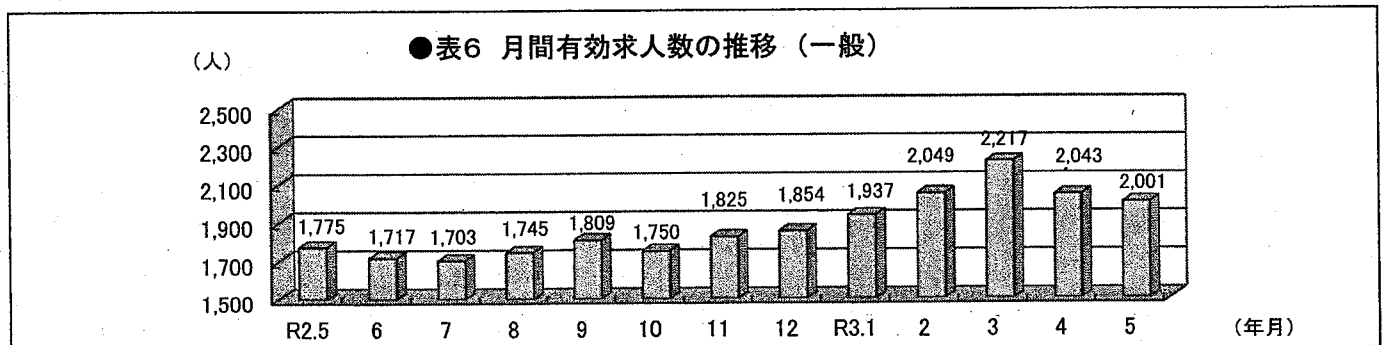
●表4 新規求人数の産業別内訳(5月)



●表5 新規求人数(製造業)内訳(5月)

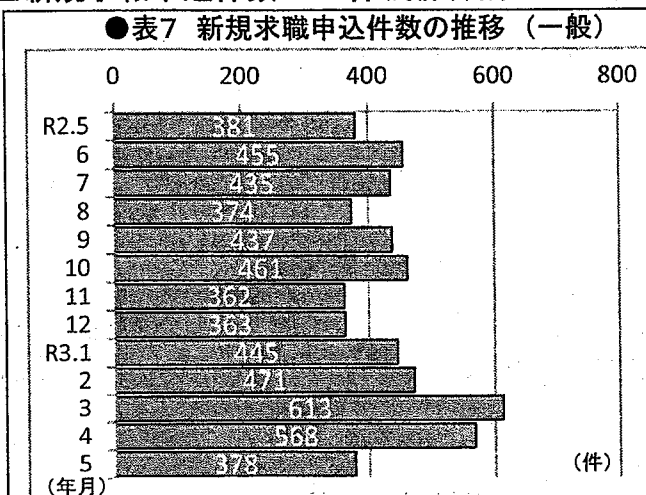


■月間有効求人数 2,001人(対前年同月比12.7%増、対前月比2.1%減)(表6)

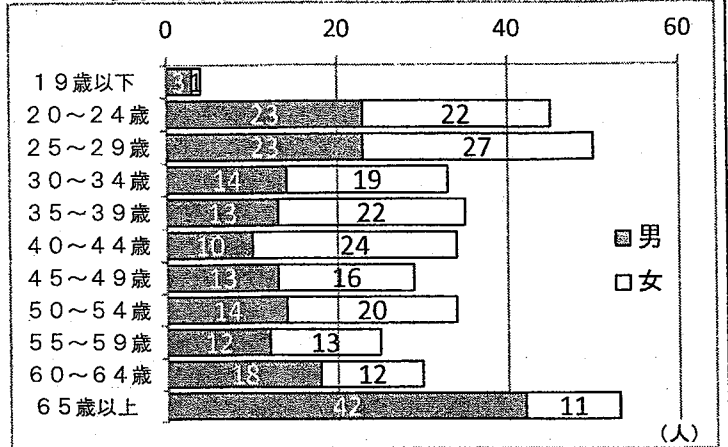


求職

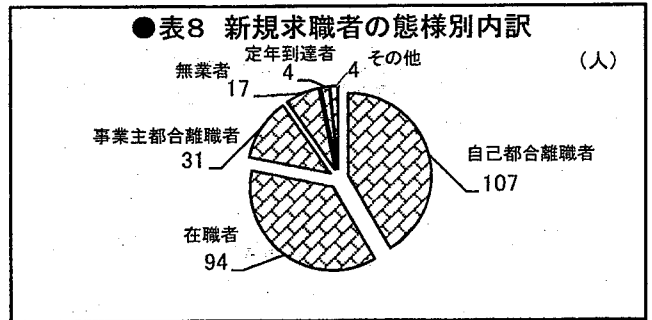
■新規求職申込件数 378件(対前年同月比0.8%減、対前月比33.5%減)(表7)



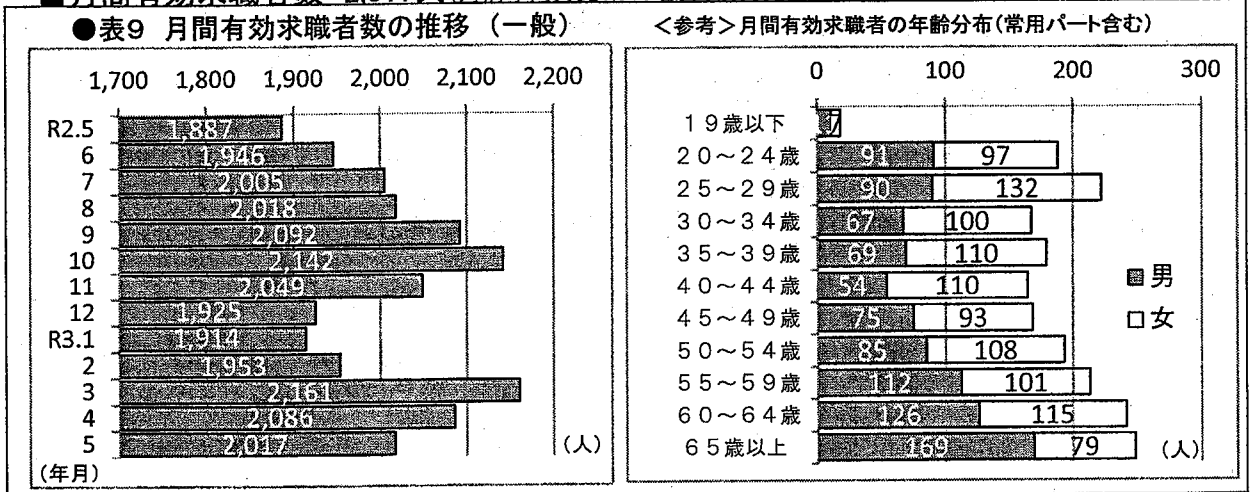
<参考>新規求職申込者の年齢分布(常用パート含む)



5月の新規求職申込件数257件(パートを除く常用。)を態様別に見ると、自己都合離職者が107人と最も多く、全体の41.6%を占めており、次いで在職者(構成比36.6%)、事業主都合離職者(同12.1%)、無業者(同6.6%)、定年到達者(同1.6%)となっています。(表8)



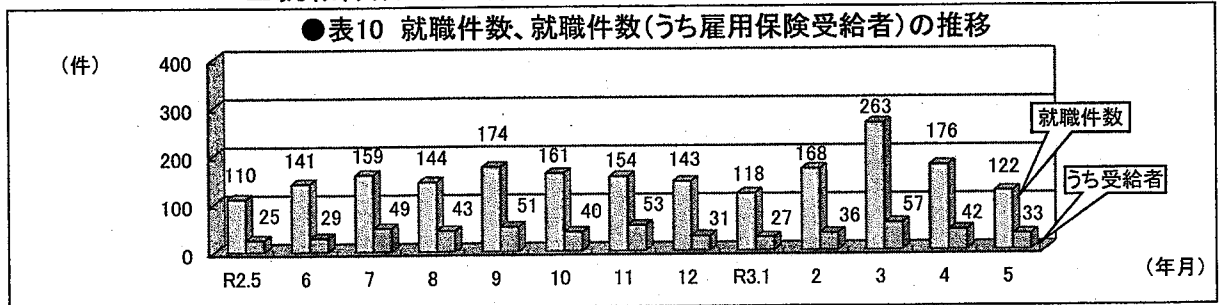
■月間有効求職者数 2,017人(対前年同月比6.9%増、対前月比3.3%減) (表9)



敷地内駐車場が満車の場合、第2駐車場をご利用下さい。

就職

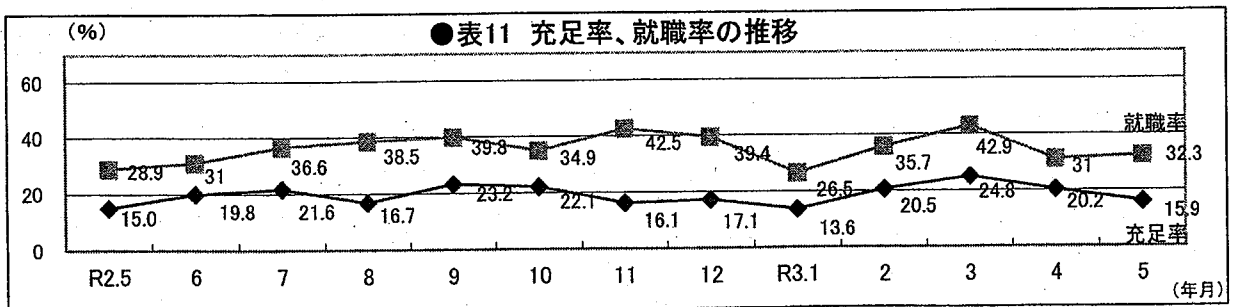
■就職件数 122件(対前年同月比10.9%増、対前月比30.7%減)  
 ■就職件数のうち雇用保険受給者 33件(対前年同月比32.0%増、対前月比21.4%減)(表10)



充足率、就職率

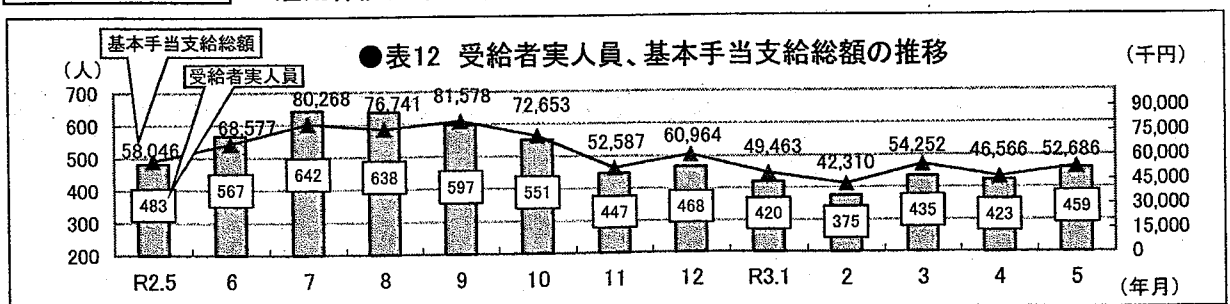
■充足率 15.9%(対前年同月比0.9ポイント増、対前月比4.3ポイント減)  
 ■就職率 32.3%(対前年同月比3.4ポイント増、対前月比1.3ポイント増)(表11)

充足率は、新規求人のうちどれだけ充足したかを示します。就職率は、新規求職のうちどれだけ就職したかを示します。



雇用保険

■雇用保険受給者(一般)実人員 459人(対前年同月比5.0%減、対前月比8.5%増)  
 ■雇用保険基本手当支給総額 52,686千円(対前年同月比9.2%減、対前月比13.1%増)(表12)



## 新規高卒者の求人申込はお済みですか？

令和4年3月新規高等学校卒業者を対象とした求人の受付を6月1日より開始しております。

事業主の皆様におかれましては、今後の景気の動向が不透明であることなど予断を許さない状況ではありますが、学校による推薦開始(9月5日文書到達日)に向けて、生徒が1社でも多くの求人と向き合い、自分の適性や能力に見合った職業を選択できるよう、早い時期での求人申込みをお願い致します。

〈お問い合わせ……求人・専門援助部門〉

7月1日から、トライアル雇用助成金(障害者トライアルコース)と併用する場合において「特定求職者雇用開発助成金」の制度が一部変更になります。

◇障害者トライアル雇用により雇い入れた対象労働者(令和3年7月1日以降に障害者トライアル雇用紹介された方が対象)を、トライアル雇用終了後も引き続き雇用する場合、特定求職者雇用開発助成金(特定就職困難者コース及び発達障害者・難治性疾患患者雇用開発コース)の受給は、第2期支給対象期分からとなります。

現行：  
第1期支給対象期分から受給可



改正後：  
第2期支給対象期分から受給可

\*トライアル雇用助成金と特定求職者雇用開発助成金、それぞれ支給申請を行う必要があります。

詳しくは、ハローワーク須賀川(求人・専門援助部門)までお問い合わせください。